

# 遺伝性腫瘍症候群患者さんへ よりよい診療提供のために

## ー 遺伝性腫瘍症候群診療チームによる医療体制の整備 ー

遺伝性腫瘍症候群に対する医療は、遺伝性乳がん卵巣がん（HBOC）の遺伝学的検査やサーベイランスの保険適用拡大などを背景に、大きく変化しています。今後は、当事者とその家族を継続的に支える診療体制の充実が重要です。

本ワークショップでは、医療者による現状報告と当事者の体験・ニーズを共有し、より望ましい診療体制と今後の課題・解決策について議論します。

**日 時**：令和 8年 9月 5日（土） 13:00 - 15:30

**会 場**：鳥取大学 医学部 臨床講義棟 431講義室

**対象者**：医師・看護師・医療関係者・学生 等

**参加費**：無料

### プログラム

**13:00 - 13:10** 開会の挨拶

鳥取大学医学部附属病院 遺伝子診療科 栗野 宏之先生

**13:10 - 13:50** 講演 1

**鳥取大学における遺伝性腫瘍診療体制の構築**

～チームTORiDEN～

鳥取大学医学部附属病院 女性診療科 佐藤 慎也先生

**13:50 - 14:20** 講演 2

**リンチ症候群患者家族会ひまわりの会の活動を通して伝えたいこと**

リンチ症候群 患者家族会 ひまわりの会 柴田 良子様

**14:20 - 15:20** ワークショップ

**15:20 - 15:30** 閉会の挨拶

島根大学医学部附属病院 臨床遺伝・ゲノム医療センター

荒木 もも子先生

参加申込はこちら ※申込期限 8月31日（月）

<https://forms.gle/fQWjN4f464ZeM7gZ9>



連絡・問合せ先：鳥取大学医学部附属病院 遺伝子診療科

TEL：0859-38-6472

E-mail：idencoun@tottori-u.ac.jp